

## No.12 学習障害の子どもへの支援

### ー 当事者からのメッセージー

- 1 主旨 学習障害のある子どもがどのような気持ちで学校生活を送っているか、またどのような支援を求めているかについて当事者の方の話や疑似体験を通して知り、望ましい支援の在り方について考える。
- 2 対象 県内の学校・幼稚園・保育園・関係機関・施設等に勤務する教職員全般
- 3 主管 福井県特別支援教育センター
- 4 日時および会場

平成24年 7 月25日（水） 13:00～16:00

福井県立大学 交流センター 講堂

〒910-1195 吉田郡永平寺町松岡兼定島4-1-1 TEL (0776)61-6000

### 5 日程および内容

| 時 間         | テーマ および 講師                                                          | 内 容                                                                               |
|-------------|---------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 12:30～13:00 | 受 付                                                                 |                                                                                   |
| 13:00～13:10 | 開講の挨拶・講師紹介<br>福井県特別支援教育センター所長                                       |                                                                                   |
| 13:10～14:30 | <講義 1><br>「独自の読字<br>～ 当事者からのメッセージ」<br><br>岐阜市立岐阜特別支援学校<br>教諭 神山 忠 氏 | ・ 神山先生の体験談や読み書き障害の方の見え方・感じ方についての疑似体験を通して、読み書き障害のある児童生徒についての理解を深める。                |
| 14:30～14:40 | 休 憩                                                                 |                                                                                   |
| 14:40～15:40 | <講義 2><br>「この支援は特別？ それとも当然？」<br><br>岐阜市立岐阜特別支援学校<br>教諭 神山 忠 氏       | ・ 「障害は不便ではあっても不幸でない社会」を築いていくために、学校ではどのような支援が望まれるのか。そのような視点から、いろいろな具体的対応について共に考える。 |
| 15:40～15:50 | <質疑応答>                                                              |                                                                                   |
| 15:50～16:00 | 閉講の挨拶・事務連絡                                                          |                                                                                   |